

第37回 福島県特別支援教育研究会会津大会

開催要項

1 大会主題 「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進
～ 連続性のある多様な学びの場の充実を目指して ～

2 大会趣旨

近年、幼児児童生徒の障がいの重度・重複化や発達障がいを含む障がいの多様化、さらに特別支援教育への理解の広がりにより、特別支援教育を必要とする子供の数は増加傾向にある。障害者基本法、障害者差別解消法等の整備も進み、障がいの有無に関わらず誰もがその能力を発揮し、共生社会の一員として共に認め合い、支え合い誇りを持って生きる社会の構築を目指すことが求められている。

その実現のために、文部科学省は「新しい時代の特別支援教育の在り方に関する有識者会議」を設置し検討を進めてきた。令和3年1月の報告では、障がいのある子供と障がいのない子供が可能な限り共に教育を受けられる条件整備とともに、障がいのある子供の自立と社会参加を見据え、一人一人の教育的ニーズに最も的確に応える指導を提供できるよう、通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった連続性のある多様な学びの場の一層の充実・整備を着実に進める必要があることが示された。

この報告を踏まえ、本大会は、障がいのある子供の連続性のある多様な学びの場を充実させるための指導方法や支援体制について研究することを目的とする。あわせて研究の成果と知見を共有することにより、特別支援教育を担う教師の専門性の向上を図るとともに、本県の特別支援教育の基本理念である「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進に寄与することを目的として開催するものである。

3 主催 福島県特別支援教育研究会 全会津特別支援教育研究会

4 共催 福島県教育委員会 会津管内各市町村教育委員会

5 後援

福島県小学校長会・福島県中学校長会・福島県高等学校長協会・福島県特別支援学校長会・日本教育公務員弘済会福島支部・福島県特別支援教育振興会・福島県特別支援学校PTA連合会・福島県社会福祉協議会・福島県手をつなぐ親の会連合会・福島県特別支援教育振興会会津支部・会津若松市手をつなぐ親の会

6 日時 令和4年8月22日（月） 午前9時15分～午後4時30分

7 場所 福島県立会津支援学校

8 日程

| | | | | | | | | |
|------|----------|-------|-------|--------|-------|-------|----------|-------|
| 9:15 | 10:00 | 10:20 | 10:30 | 12:00 | 13:30 | 16:00 | 16:10 | 16:30 |
| 受付 | 開会 行事 | | 記念講演会 | 昼 食 | 分科会 | | 閉会 行事 | |

9 記念講演

「障がいのある幼児・児童・生徒の学びの連続性と多様な学びの場の充実のために」
 講師：大西孝志氏（東北福祉大学 教育学部 教育学科（初等教育専攻） 教授）

10 分科会

(1) 内容・テーマ及び協議の柱

| | 分科会名 | 内容・テーマ |
|----|--------------------------|--|
| 1 | ICTの活用 | 教科学習やコミュニケーションツールとしての効果的な活用例など |
| 2 | 小学校・中学校における特別支援教育 | 小学校及び中学校の、通常学級及び特別支援学級における教科指導・学習支援、通級による指導などの事例について |
| 3 | 高等学校・特別支援学校高等部における特別支援教育 | 高等学校における特別支援教育の在り方また、特別支援学校高等部における教科指導や学習支援などについて |
| 4 | 特別支援教育コーディネーターの取り組み | 小学校、中学校における、校内の支援体制づくりやケース会議の持ち方など、コーディネーターの役割について |
| 5 | 切れ目のない支援 | 幼・小・中・高の連携、特別支援学校高等部卒業後の進路指導 |
| 6 | 交流及び共同学習 | 地域で共に学び、共に生きるための、校内や他校との交流及び共同学習における学びの在り方 |
| 7 | 教科指導(国語、算数・数学) | 国語科、算数・数学科における、「育成を目指す資質・能力」を明確にした学習指導と学習評価など |
| 8 | 教科指導(体育、音楽) | 体育科、音楽科における「育成を目指す資質・能力」を明確にした学習指導と学習評価など |
| 9 | 各教科等を合わせた指導 | 各教科等を合わせた指導における、各教科の「育成を目指す資質・能力」を明確にした学習指導と学習評価など |
| 10 | 自立活動 | 知的障がいのある児童生徒への、教育的ニーズに応じた自立活動の在り方 |

(2) 話題提供及び指導助言者

| | 分科会名 | 話題提供者 | 司会者 | 指導助言者 | 世話人 |
|----|--------------------------|--------------|-----|--------------|-----|
| 1 | ICTの活用 | 猪苗代支援学校 | 猪支 | センター指導主事 | 猪支 |
| 2 | 小学校・中学校における特別支援教育 | 両沼地区 | 両沼 | 両沼地区理事 | 会支 |
| 3 | 高等学校・特別支援学校高等部における特別支援教育 | 高等学校、会津支援学校 | 会支 | 会津支援学校長 | 会支 |
| 4 | 特別支援教育コーディネーターの取り組み | 耶麻地区、会津支援学校 | 耶麻 | 耶麻地区理事 | 会支 |
| 5 | 切れ目のない支援 | 耶麻地区、会津支援学校 | 会支 | 猪苗代支援学校長 | 会支 |
| 6 | 交流及び共同学習 | 北会津地区、会津支援学校 | 北会津 | 北会津地区理事 | 会支 |
| 7 | 教科指導(国語、算数・数学) | 南会津地区、会津支援学校 | 南会津 | 南会津地区理事 | 会支 |
| 8 | 教科指導(体育、音楽) | 猪苗代支援学校 | 猪支 | 会津教育事務所指導主事 | 猪支 |
| 9 | 各教科等を合わせた指導 | 会津支援学校 | 会支 | 特別支援教育課指導主事 | 会支 |
| 10 | 自立活動 | 北会津地区、会津支援学校 | 会支 | 南会津教育事務所指導主事 | 会支 |

11 その他

参加対象：福島県特別支援教育研究会会員、県内小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、特別支援学校の職員、会津地区保育所、幼稚園、こども園等の職員他
 参加費：無料